

ほろのべ・サロベツ鳥*NEWS

～サロベツ原野で見られる鳥たち（その1）～



ツメナガセキレイ

全長：16.5cm

声：ジッ、ジッ

キセキレイより尾が短く、足は長くて黒い。鮮やかな黄色の体が特徴的。

ノゴマ（雄）

全長：15.5cm

声：キョキリ、キョキリ

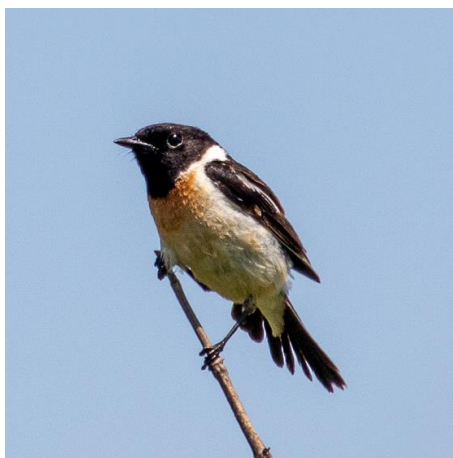
体の大部分はオリーブ褐色で、喉元が赤いのが♂、白のが♀。

コヨシキリ

全長：13.5cm

声：ジヨッピリ、ジヨッピリ

体の上面はオリーブ茶褐色。夏鳥として北海道では低地の草地に渡来。オオヨシキリより小さい。



オオジュリン（雄）

全長：16cm

声：チッ、チッ

雄の夏羽は黒い頭部で、背中
の黒とバフ色の模様が特徴的。
※バフ色：黄土色に近い色。

ノビタキ（雄）

全長：13cm

声：ヒッ、ヒッ、ジャツ、ジャツ

雄の夏羽は頭部から尾羽ま
で黒く、胸は橙色。雌の上
面は黄褐色で黒い縦斑があ
る。尾をよく上げて広げる。

カワラヒワ（雄）

全長：14.5～16cm

声：キリ、コロ、チョンチョンジュイ

体はオリーブ褐色で、羽の一
部は黄色と黒。繁殖期には
ピュンピュンと鳴きながら独
特の浅いはばたきで飛び回る。

お知らせ

花*NEWS VOL.14は8月25日（金）発行予定です。

今年度より「幌延町・豊富町観光促進協議会」のFacebookページにて、サロベツ原野に関する情報発信を行なっています。また、幌延町ホームページでは、花*NEWSのバックナンバーをご覧になることができますので、湿原散策にぜひご活用ください。

発行*幌延町地域おこし協力隊 貞廣 拓哉

引用*フィールドガイド日本の野鳥（高野 伸二・著）



幌延町HP



Facebook